

トノサマバッタ *Locusta migratoria*

節足動物門 昆虫綱 バッタ目 バッタ科



生息地:草地,川原

撮影地:白井市富ヶ谷二重川河川敷

撮影年月日:2005年10月3日

撮影・同定者:相馬なおみ

状況:湿地を造成した草地を歩くと、クルマバッタやトノサマバッタが埃のように舞い飛ぶ。

河川沿いの砂利道で交尾しているトノサマバッタに出会う。交尾している間は、逃げ方も遅い。写真にしてから、産卵していた事に気付いた。

近似種:クルマバッタ

識別点:トノサマバッタの頭の後ろの前胸背に1筋の切れ込みがある。

後ろ羽を広げて 黒い太い筋があるのがクルマバッタ。



メスの産卵管。この隙間から卵を産む



トノサマバッタの後ろ羽には、模様無し。